

# 第15回 日本社会福祉士学会 全国大会

## ～三重大会 開催迫る!!～

来る2007年6月1日(金)～2日(土)の2日間、三重県志摩市にて開催される、第15回日本社会福祉士学会全国大会まで残す所あと2か月を切りました。

テーマは『支援の新たな道くひと・まち・くらしを支える社会福祉士』。

今日までに全国大会三重県実行委員会が6回開催され、現在全国大会当日の進行や運営についての詳細が各担当で話し合われています。

また、『全国大会開催要綱』が全国の会員のみならず、配布され、すでに申し込み受付が開始されています。

年に一度の全国大会。今年を逃すと次回の三重県で

### 参加申し込み受付中!

の開催は47年後(都道府県の合併がなければですが)となりま。

全国の社会福祉士のみならず、「開催要綱」をご覧の上、お誘い合わせの上お早めにお申し込み下さるようお願い致します。

明日の福祉が『みえ』る『三重』全国大会にぜひご期待下さい。三重で会いましょう。心からお待ちしております。

**三重特別分科会**  
**ゲストに森田ゆり氏**

来る全国大会で、三重特別分科会が開催されます。シンポジストには子ども・女性への虐待防止専門職の養成に携わり日本にCAP(子どもへの暴力防止)プログラムを取り入れ、現

# 全国大会瓦版

## 三重県版

三重県社会福祉士会事務局  
発行：広報委員会  
〒514-0003  
三重県津市桜橋2丁目 131  
三重県社会福祉協議会内  
Tel 059-227-5145  
Fax 059-227-6618

# 第4号



イメージキャラクター 『パールちゃん』

全国大会は三重県社会福祉士会ホームページから申込みできます。

<http://www.5.familie.ne.jp/~mie-csw>

大会テーマソング&PRビデオが見聞できます。今すぐアクセスを!!

在はエンパワメント・センターを主宰されている森田ゆり氏を迎えます。

その他行政やNPOなど実践者によるシンポジウムを通して、社会福祉士として子ども支援において、何ができるか、これからの支援を考えることで参加者それぞれが持ち帰ってもらえるような分科会にしていきたい。乞うご期待下さい。

## いま明かされる テーマソング誕生秘話

全国大会テーマソングを作曲・作曲された本会会員の「アケちゃん」こと前田明美さん(三重県支部)に、『六月の空に』についてその誕生秘話を語って頂きました。

「六月の空って、どんより曇っているイメージがありますよね。」

誰の人生にもそんなときがあつて、いつかまた晴れる日もあります。私にもある年の六月、そんなことがありますよ。

でも、空をゆつくり回転する一羽の白い鳥の羽ばたきが、生きる勇気をお裾分けしてくれました。そしたら自然にこの歌を口ずさんでいました。

どんなにつらくても、人が生かされている意味を知ったとき、もつと楽に笑

顔で生きられるって思います。」

軽快でアップテンポな曲調に乗って届けられるメッセージ。心の琴線に触れる佳曲です。

来る6月の全国大会懇親会でアケちゃん率いるバンドでミニコンサートが催されます。みなさんお楽しみに。

♪  
雨はいつかは  
きつと上がるさ  
君の笑顔 青空まで  
届けてごらん

人を愛せること  
幸せでいられること  
振り向かないで  
六月の空を  
思いきり 思いきり  
生きてみようよ

三重全国大会が開催される三重県志摩市へのアクセスは、近鉄電車のご利用が大変便利です。交通アクセスにつきましては開催要綱に掲載致しましたアクセスマップをご覧ください。

なお、申し込み締め切り日は、2007年4月25日(水)となっております。お急ぎください。

# 三重県情報

## みえちやう

### 三重県

#### ちよつとちよつと

紀伊半島の東部に位置する三重県。古代から歴史に登場しますが、超有名になることが少なかったようです・・・

ちよつと地味な三重県のちよつと雑学を紹介しましょう。

#### 怪獣は三重県がお好き?

三重県を舞台にした映画は幾つもあります。三重縁の映画監督小津安二郎も、黒澤明も三重県を舞台にした作品を残しています。最近の作品では、『逆境ナイン』(2005年)、『赤目四十八瀧心中未遂』(2003年)があります。

また、『小さき勇者たち(ガメラ)』(2006年)は志摩市が舞台で、ガメラの卵が発見され人の手によって育てられたり、志摩

市の沖で怪獣同士が戦ったりました。

怪獣映画のもう1つの雄ゴジラも三重県を舞台にされています。舞台と言うよりは破壊されたと言った方が正しいでしょう。

『ゴジラ対モスラ』(1964年)では、名古屋を中心に破壊されますが、四日市も破壊されてしまいました。『ゴジラVSキングギドラ』(1991年)ではキングギドラにより四日市が破壊されました。更に『ゴジラVSメカゴジラ』(1993年)にも四日市、そして鈴鹿が破壊されました。

ゴジラやガメラ達怪獣は、結構三重県がお好きなのです。

この他にも映画、小説、ドラマなどで三重県が舞台になっています。(小説で有名な、三島由紀夫原作の『潮騒』は鳥羽市神島が舞台となっています)ロケ地巡りもぜひお楽しみください。

### 三重のいいところ

#### みたいところ

#### その4 遊園地の巻

桑名市にある長島スパランドは、温泉地としても地元の人たちに親しまれています。遊園地はスリルのあるアトラクションが沢山あります。

全て木で組まれたコースを行くホワイトサイクロン、高低さ世界最大級のチールドラゴン2000のジェットコースターなどがあります。スリリングなアトラクションがお好きな方にはお勧めです。

鈴鹿市は、本田技研工業の本拠地。鈴鹿サーキットは、乗り物系のアトラクションが比較的多いテーマ

パークです。

またF1や8時間耐久レースが開催されることでも有名です。このようなイベントが開催される時は、街に人が溢れるくらいのお客様で賑わいます。

伊勢市には、伊勢・安土桃山文化村があります。再現された織豊時代の伝説的な城安土城はこちらのシンボルとなっています。戦国時代ですら、合戦、忍者など体験型のテーマパークです。

志摩市のパルケエスパニーヤは、ホテル、天然温泉の3施設と合わせてスペイン村を形成しています。その名の通り、スペインをテーマにしています。アトラクションあり、スペイン文化を体験することも出来ます。

### 美味しいね

#### 三重県④

#### かたやき煎餅

伊賀地方を代表するお菓子です。その昔、忍者の携帯食として食されていたもので、その名の通りとても硬い煎餅です。

歯と顎が丈夫だと自信があっても、この硬さにはちよつとやそつとでは噛み砕けません。煎餅を買うと、木槌が付いてきます。その木槌でトントン、カンカン、ガンガンと叩いて小さくすると食べやすくなります。

顎が丈夫な筆者は、木槌など使わずになんとかがリガリと食べる事ができます。食べている時はガリガ

リという音が、頭の中で大きく響きます。周りの音は聞こえなくなります。とても素朴な味で美味しいです。もう一枚・・・

食べ終わると、耳がキーンとして、さすがに顎が疲れます。伊賀上野には、多くの煎餅屋があります。中には焼きたての煎餅を買うことが出来ます。

焼きたてのかたやき煎餅は、まだ柔らかく、そしてとても暖かい煎餅です。冷めると硬くなりますから、そこに行かなければ食べられない、もう1つのかたやき煎餅の楽しみ方です。ぜひ一度試してください。



### いいもの

#### みいつけた

#### 第4回 真珠

三重県における真珠養殖は、1893年(明治26年)に御木本幸吉翁がアコヤ貝による養殖法を発明して以来、英虞湾を中心に発達し、

発祥の地としての名声を高めてきました。

真珠養殖はその過程に応じていくつかの条件の異なる漁場が必要となります。

核入れ後、養生を行なったアコヤ貝が体内の真珠を育てる大事な養成期は、水温が13℃以上でプランクトンが豊富であり、潮の流れがよく、しかも波が穏やか

であることが必要です。

またこの時期は、貝の表面に付着したフジツボなどを取り除く「貝そうじ」を頻繁に行う必要がある他、水温、赤潮などに細心の注意を払いながら管理しなければなりません。

その養殖技術は全国的にも高く評価されており、全国真珠養殖品評会において

もほぼ毎年受賞するなど、品質の高さが認められています。2000年(平成12年)の三重県の真珠生産量は7,278kgで全国シェア24.3%(全国第3位)を占めています。

大切な人へのお土産に、三重で生産された真珠はいかがですか? パールちゃんもとても喜んでいきます。